



「真実か」、「善意か」、「有益か」

出願や入試が始まりました。それぞれ自分の入試スケジュールに合わせて生活していると思います。入試までのこの期間に何をしたら良いのか分からなくなる人も増えてくる頃です。そこで…

☆ 学年の先生にインタビューしたものを紹介します。ヒントが見つかると思います。

T先生	残り少ない学校生活を普段通り過ごしていました。大変な時期だからこそ、友達と恋バナで盛り上がったり、学校や塾の先生、友達とワイワイ楽しみながら受験期を過ごしました。
W先生	リラックスして、あたたかいものを飲んで、あたたかくして過ごす。ダージリンティーがおすすめです。ミルクを入れてもいいかも……
N先生	神だのみ。薄い問題集（10日間完成シリーズなど）をひたすら何冊もする。分厚いのは終わらないと心配になるので薄いものに限ります。
I先生	ずっとこれまでやってきた問題集を確認して、「自分は大丈夫だ」と自信をつける。そして余計なことは考えないようにする。
M先生	ずっと解いてきた問題をひたすら繰り返して、何度も何度もする。そして、最後にやらずにとっておいたテスト形式の問題を本番のようにして解いてみる。
H先生	いつも通りに過ごす。これまでの生活と違うような特別なことはしない。たくさん食べて良く寝る。苦手な部分だけでなくバランスよくこれまでの問題集を見直す。
A I	優先事項は何かを考え取り組む。過去問。健康管理。メンタルを整える。小さな成功体験を積む。深呼吸やリラックスする方法を探す。完璧を求めすぎず着実に進める。

さて、これからは、合格発表もあります。それぞれ、結果は違いますから、相手を思いやった生活を心がけたいものです。卒業までのわずかな時間をみんなが居心地の良いものにできるよう、お互い、少しずつ協力していきましょう。最後に哲学者のソクラテスの名言を紹介します。

話す前に三つのフィルターを通しなさい。「真実か」「善意か」「有益か」だ

言葉はその人そのものにもなります。そんなつもりがなくても、相手によって受け取り方は十人十色、よく考えて発言できると良いですね。

来週の予定

日	曜日	予 定	その他
25	土		私立一般入学願書受付開始
26	日		都立推薦入試1日目
27	月	6時間授業	都立推薦入試2日目
28	火	6時間授業	
29	水	5時間授業 各種委員会	都立一般インターネット出願承認願〆切
30	木	6時間授業	都立一般出願書類受付開始
31	金	6時間授業	都立推薦合格者の発表&手続き

サ
ク
ラ
咲
け

